

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第134号	氏名	石本 裕士
学位審査委員	主査	小路 武彦	
	副査	江口 勝美	
	副査	近藤 宇史	
論文審査の結果の要旨			
学位論文題名 「Identification of hBD-3 in respiratory tract and serum: the increase in pneumonia」			
1 研究目的の評価 本研究は、抗菌ペプチドであるヒト β デフェンシン-3 (hBD-3) の呼吸器感染症に於ける病態生理学的意義を検討することを目的としたもので、研究目的として妥当である。			
2 研究手法に関する評価 合成 hBD-3 を用いて、その大腸菌に対する発育阻止作用を検討すると共に、種々の菌株に対するコロニー減少率を検討しており、更に合成ペプチドに対する抗血清を用い免疫染色にて肺組織局在も検討している。また本抗血清を用いたラジオイムノアッセイ系を確立し、血清中の hBD-3 量を適切に測定しており、研究手法も妥当である。			
3 解析・考察の評価 本検討の結果、hBD-3 はグラム陽性菌に対しても強い抗菌力を示し、細気管支上皮細胞に発現が認められること、並びに肺炎患者血清中の hBD-3 濃度が病勢を反映して変化することを明らかにした点、これらの研究結果と考察内容は高く評価できる。			
以上のように、本論文は hBD-3 の呼吸器感染症に於ける病態生理学的意義の解明に貢献するところ大であり、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。			